

大阪府立大学と出会い
の中で



2F廊下の本棚



2F会議室



2F廊下



3Fまちライブラリー

蔵書0冊からの図書館の誕生

皆で図書館を創ろう！

るり。王監督が体調には監督代行を務めフトバンク野球を一載しているが、口がった。ただ、思いは位球団を強くしたいだ。(嶋田知加子)

新産経

平成24年(2012) 日刊25100号
10/27 [土]
 産経新聞(サンケイ)
 THE SANKEI SHIMBUN
 発行所 産経新聞社大阪本社 2012
 〒556-8860 大阪市浪速区東1-1-17
 電話 大阪(06)6532-1221(大代表)

産経新聞ホットライン
 販売・配達に関するお問い合わせ
 06-6633-6357(平日朝9時～17時、土日祝日～17時)
<http://o-sankei-lanbai.com/c/9996>
 購読のお申し込み
 0120-34-3733(平日朝9時～17時、土日祝日休み)
<http://www.sankei.co.jp/reader>

究極のガス炊飯器(じかひのたぐみ)
直火匠
 新発売
 おいしさを追求した究極の炊飯
 キャンペーン 12/20まで5抽中
 販売店: 産経新聞社 産経新聞社

利用者の寄贈で育てる

サテライトキャンパスは、南海電鉄が本社を移転するため大阪市浪速区に建設中の「南海なんば第一ビル」の2、3階部分に設けられ、3階に約230平方メートルの「まちらいブラリーinなんば」(仮称)が開館する。同じ階に設置される船産実業実験プロジェクトとして運営される。実業は図書館のほか、船産実業に全長約900平方メートルを確保する。図書館は市民に開放され、登録した利用者が講演や研究会、ワークショップ

大阪府立大学(堺市)が、大阪・難波に新設するサテライトキャンパスに、開館当初は蔵書ゼロの図書館がオープンする。図書館を使って講演会やワークショップなどの活動をした市民グループに本を寄贈してもらい、次第に蔵書が充実するという公設では例のない図書館。本を通して地域コミュニティを相互に交流させ、図書館をその拠点にする。国際化が進む一方で地域との連携を模索する大学の試みとして注目を浴びる。(高橋秀典)

ヨップなどの活動を行い、使用料としてメッセを添えた本を寄贈する。蔵書分類別に整理するのではなく、寄贈した市民グループの「棚」として並べ、利用者同士で自由に貸し借りできるようにする。「まちらいブラリー」は、図書館の所長補佐を務める藤井純亮さん(39)が提唱している活動で、個人の蔵書を地域に開放して、学びあいの場にするのが狙い。昨年春から開始、関西で次々に開設され、現在では資料医局や薬学部、寺などを利用

して全国38カ所で活動している。なんばのライブラリーはこれらの拠点と位置づけられ、各地の活動を繋ぐ「コネクター」を設けてライブラリー同士の交流を促進する。また、府立大学出身の作家、東野圭吾さんの「棚」や学長ら大学関係者、著名OB、交際企業、地元大阪の「棚」も設けられる予定。藤井さんは「蔵書ゼロという逆転の発想から生まれた試みで、究極のアイデアです。本に付けるメッセージを通じて利用者同士が交流の輪を広げてほしい。難波に来れば図書館のライブラリー活動に触れられるようにしたい」と話し、29日に大阪市中央区北區東の大井ビル8階で事前説明会を開催。蔵書を寄贈する利用者を募ることにしている。

東野武雄学長の話「次第にが埋まってくる。いわば『市民図書館』です。本と一緒に人を集め、集まった人交流させるという大いなる実験をしよう」と抱負している。

蔵書ゼロ 並ぶのは 交流の心

大阪府大図書館 来春難波に新設




蔵書ゼロからスタートする図書館「まちらいブラリーinなんば」の完成予想図。市民グループの「棚」や、大阪府立大OBのベストセラー作家、東野圭吾さんの「棚」などを設置し、蔵書数を増やしていく予定だ。(同大学提供)



本を植えるお祭り

第1回植本祭



第1回 植本祭 2013年3月9日(土)、10日(日)

「本」を持ちより様々なテーマに分かれた48ワークショップ同時開催

奥野武俊と大阪府立大学を語る！

島を語ろう！

「積ん読」をよみほぐす

橋爪紳也と大阪を語る

子どものための本棚づくり

杉のきた道

実学アート

ミナミの“食人”シリーズ

ZINE（ジン）を創ってみよう！

歴史の常識に挑戦する

仏生山まちぐるみ旅館

転勤主婦の学校

コミュニティ・ベースド・ツーリズム

「はたらきかた」をみんなで考える

2日で48のワークショップ 同時開催

フラワーエッセンスと人生

“うまい大阪”本棚をつくる

転勤主婦の学校

月経をめぐる話をしよう

琵琶湖の心象絵図

長野県小谷村に生きる！

大阪のまち日記

MY朝に使う道具を、くすぐる不便かわいい道具

タイムスリップ写真で大阪を語る

服部滋樹と語るデザイン

即席ニットカフェ

岡本町商店街のまちライブラリー

第1回植本祭の様子





第1回植本祭の様子



3Fライブラリー内



本を集める仕組み

イベントを開催

本を持ち寄る

本棚をつくる

積み重なって…

主催者も

参加者も



図書館ができる！





蔵書：約9700冊
会員：1500人
イベント回数：年間約250回
一人のスタッフで



2015年4月 立命館大学 まちライブラリー@大阪いばらきキャンパス



学舎ゾーン

教室や研究室、学びの共有空間(コモンズ)などを配置した、学びと研究の拠点

↑至JR茨木駅

岩倉公園

キャンパスに隣接する茨木市の防災・交流・憩いの公園

ガーデニングエリア

まちライブラリーエリア

育てる里山エリア

スポーツゾーン

アリーナ、運動場、多目的室などを配置した、スポーツの拠点

市街地整備ゾーン

図書館、ホール、レストラン、研究・産学連携施設などが入る、市民の方も集う知と文化の創造・発信・交流の拠点

至阪急南茨木駅



木を植える

育てる里山プロジェクト

花を植える

ガーデニングプロジェクト

本を植える

まちライブラリープロジェクト

まちライブラリー@OIC(立命館大学大阪いばらきキャンパス)



まちライブラリー@OIC(立命館大学大阪いばらきキャンパス)



まちライブラリー@OIC
第1回 植本祭

4月19日 日直 服磯部

～開催まで、もうしばらくお待ちください～

【OIC会員を募集しています！！】
※配布された「会員規約」をお読みください。
「会員になりたい！」という方は、受付場で会員登録の受付をしておりますので、ぜひお立ち寄りください。一緒に「まちライブラリー@OIC」の本棚を育てていきませんか？そんな仲間を募集中です！！





森ノ宮 日生球場跡地プロジェクト



2015年4月 オープン



館内について

美術図録

Pizza
Forno
CAFE

年代別本棚

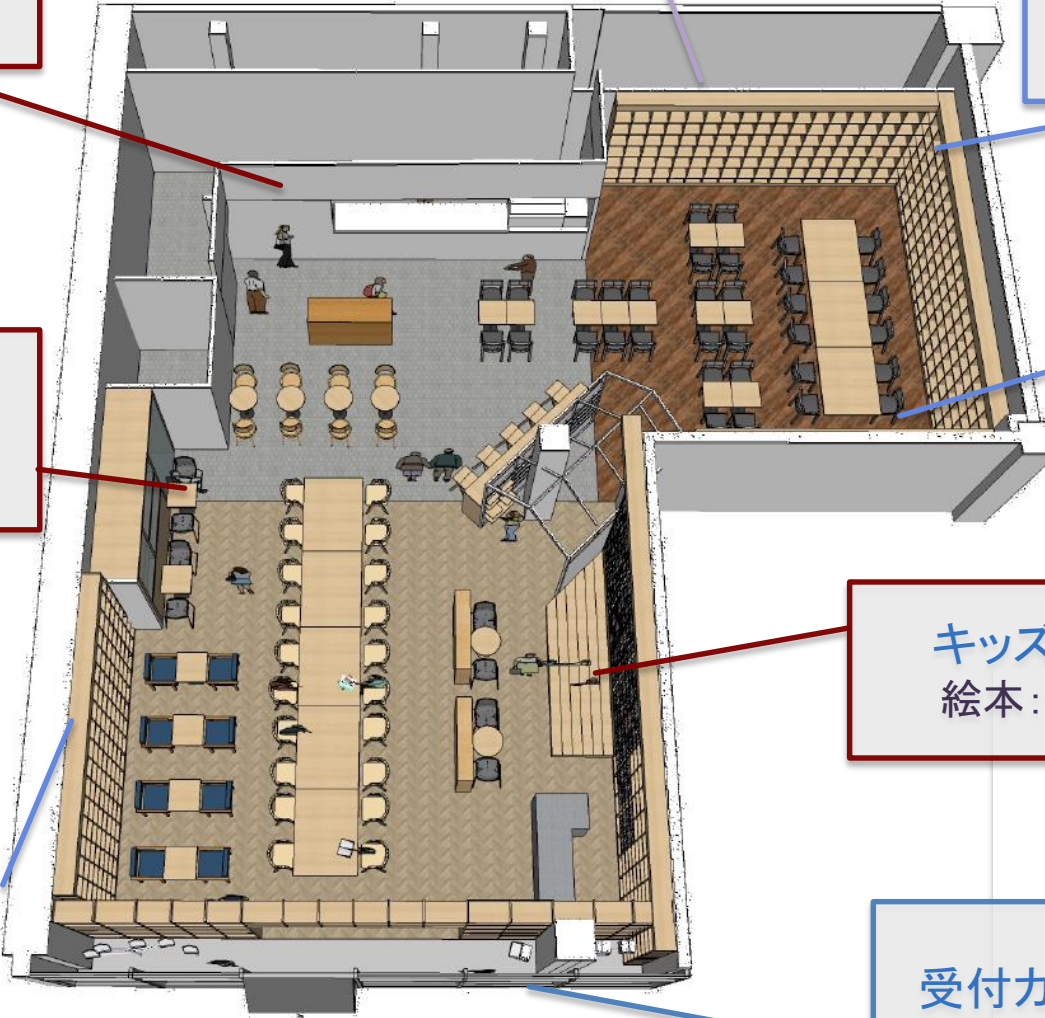
みんなで作る
本棚

FM COCOLO
サテライトブース
毎週土曜ON AIR

キッズスペース
絵本:約1,400冊

テーマ別本棚
ココロ・カラダ
スマイル

受付カウンター





地域コミュニティの場を商業施設につくるために

■オープンの9カ月前から「サポーター会議※」実施

⇒計5回実施、のべ260名の市民らが参加し、

「どのような場所になればいい?」「どんなふうに関わっていこう」など
などについて話し合いました。



市民の声を聞いてつくられました!





まちライブラリー@もりのみやキューズモール





まちライブラリー@もりのみやキューズモール





まちライブラリー@もりのみやキューズモール





まちライブラリー@もりのみやキューズモール



もりのみや利用状況(※2017年9月16日現在)



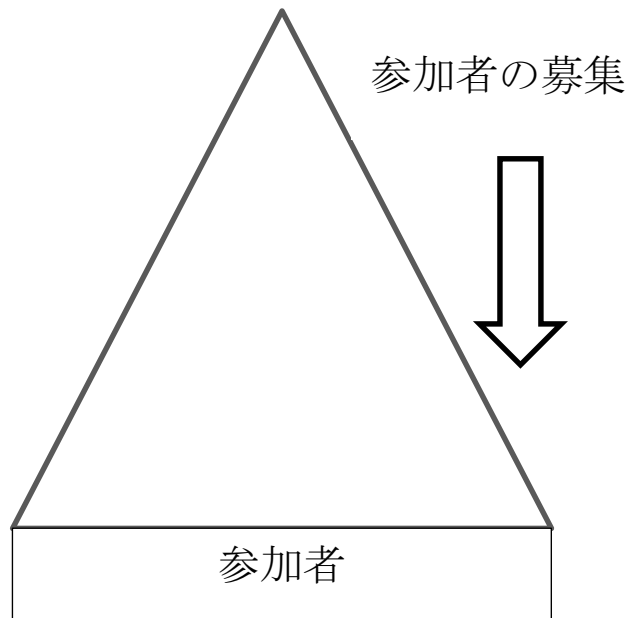
- 会員数:約3,800名
- 総蔵書数:約14,000冊
- 累計総貸出数:約30,000冊
- **累計入場者数:約380,000人**
年間約16万人
 - * **近接の公共図書館は年間13万人**
- 累計イベント数:約630件
(延参加者数:約7,400名)

マスマーケティング型

広告宣伝等により大量の消費者に訴求し、消費行動に結び付ける

従来型のイベント

運営者がイベント企画



コミュニティを組成できない
消費型

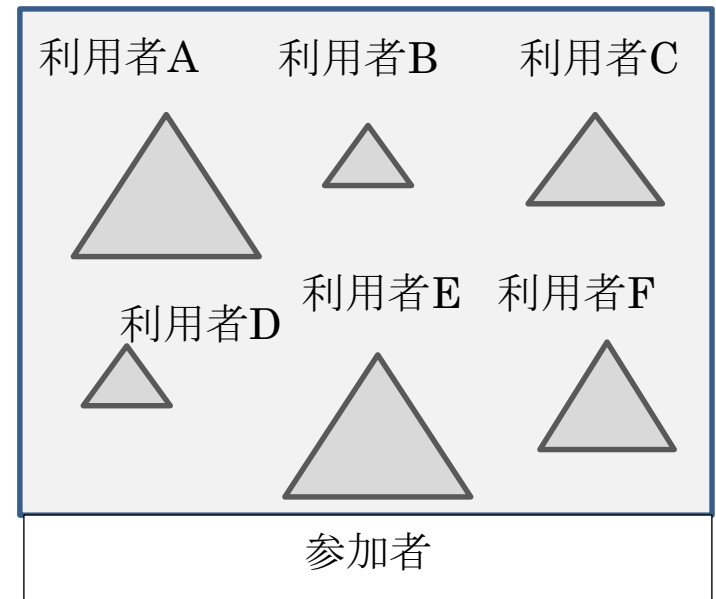
ソーシャルマーケティング型

共通のビジョンや価値を共有した顧客が顧客を呼び込む

まちライブラリー型のイベント

利用者がイベント企画

参加者の募集



コミュニティを組成する
クラスター型

3館の会員へのアンケート調査より

運営団体への親しみを感じるか	大阪府立大学	立命館	もりのみや
非常に親しみを感じる	35.6%	36.4%	35.0%
ある程度親しみを感じる	40.7%	36.4%	47.7%
変化がない	21.5%	24.2%	17.8%
あまり親しみを感じない	1.5%	3.0%	0.0%
親しみを感じない	0.7%	0.0%	0.0%
NA	0.7%	0.0%	1.0%